

2012年7月24日

## 子供たちの安心・安全な暮らしのために 4年連続受賞！第6回キッズデザイン賞 2部門で受賞

住友林業株式会社（社長：市川 晃 本社：東京都千代田区）は、特定非営利活動法人キッズデザイン協議会が主催する「第6回キッズデザイン賞」において、“子どもの未来デザインクリエイティブ部門”と“子ども視点の安全安心デザイン 一般部門”の2部門で、キッズデザイン賞を受賞しましたのでお知らせいたします。尚、“子ども視点の安全安心デザイン 一般部門”で受賞した「樹脂目地階段セーフティータイプ」は、当社100%出資のグループ会社である住友林業クレスト株式会社（社長：安田 敏男 本社：愛知県名古屋市）の製品であり、当社筑波研究所でその効果検証を行い、両社の共同応募により受賞にいたしました。

今回の受賞により本賞は4年連続の受賞となります。

今回で6回目となる本賞では、過去最高の応募数となる377件の中から250点が受賞となりました。今後も当社では、子どもの健やかな成長につながる安心・安全の住まいづくりをはじめ、木の魅力を活かし、家族の暮らしに合わせた快適な住まいを提案していくとともに、再生可能な資源である木を積極的に活用し、循環型社会の構築に貢献してまいります。

＜キッズデザイン賞とは＞

キッズデザイン賞は、子どもたちの安全・安心に貢献するデザイン、創造性と未来を拓くデザイン、そして子どもを産み育てやすいデザインの顕彰制度です。乳幼児用品や玩具などの子ども向けの製品・サービスに限らず、大人向けでありながら子ども目線を持った、良質な商品や施設、プログラム、調査研究活動なども対象としており、受賞作品には「キッズデザインマーク」を使用することができます。



### 【受賞内容】

#### ■ 子供部屋用間仕切り「インテリアキッズウォール」 <子どもの未来デザインクリエイティブ部門>

子どもの創造性、感性、五感を育み、自らが進んで創造的な行為に取り組むことを促すもので、新たな発想、工夫、手法があるものを対象に選定。

#### ■ 「樹脂目地階段セーフティータイプ」 <子ども視点の安全安心デザイン一般部門>

子どもを含めた一般向けの製品、施設、サービスにおいて、子どもが接触する可能性があるもので、安全に配慮されたものを対象に選定。

### 【受賞作品概要】

#### ■ 子供部屋用間仕切り「インテリアキッズウォール」

「インテリアキッズウォール」は、家族構成の変化や子どもの成長に合わせて、間取りを変えられる木目柄の間仕切り壁で、床材や壁材を傷めることなく、容易に施工・撤去することができ、室内空間の可変性を高めることのできる部材です。遮音や強度、加振に対する変形性能等、「壁」に求められる性能について、一般的な壁と同様の性能を有しています。

本受賞は部材開発パートナー企業である日本化学産業株式会社と当社との共同応募により受賞にいたしました。

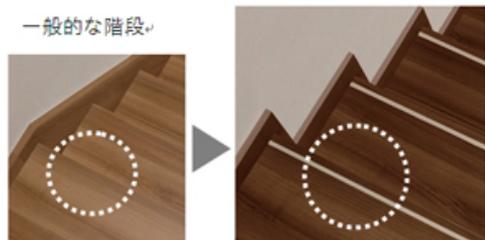


学習空間に木目柄の壁材を使用することは、子どものリラックス度合や集中度合に好影響を与えることができ、昨年のキッズデザイン賞を受賞した「木質内装材が子どものリラックス度、集中度に与える影響」における検証結果を活かし開発したものです。



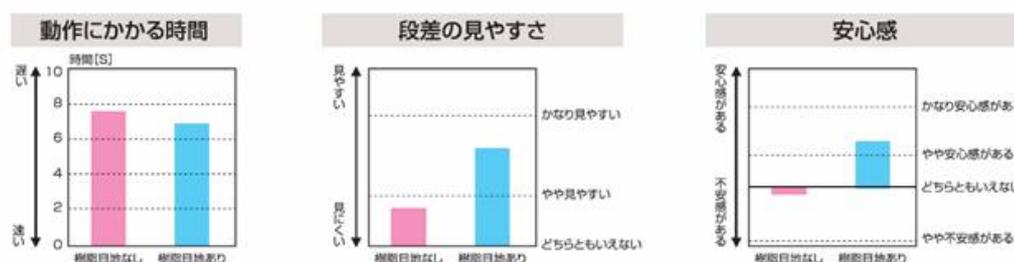
写真左のような4種類の空間で子ども達に計算等の作業をしてもらい、その際の脳波の推移を測定しました。その結果から、木目の空間の方が白色壁紙の空間よりも、休憩中はよりリラックス、計算中はより集中できていることが確認されました。

### ■ 「樹脂目地階段セーフティタイプ」



子どもから高齢者まで、生活者全体の安全に配慮した階段です。階段からの転落防止に配慮して視認性および防滑性の高い樹脂目地を埋め込みました。

また使用による磨耗に伴い防滑性が低下した場合でも、新しいものと容易に交換できるので初期の性能を取り戻すことができます。



樹脂目地がない階段とある階段を降りる動作を比較した結果、樹脂目地がないと視認性が悪く、躊躇して立ち止まったり速度が落ちたりするため、降りる動作に時間がかかることが確認されました。その他安心感の面でも樹脂目地のある階段はない階段に比べ高評価を得ました。

《本件に関するお問合せ先》

住友林業株式会社

コーポレート・コミュニケーション室 飯塚・池田

TEL：03-3214-2270